



# こすもすだより



第54号

一般社団法人京都コムファ コスモス薬局  
〒604-8454  
京都市中京区西ノ京小堀池町18番7  
Tel 075-821-8080

2017.7.1 発行

<http://www.kyoto-compha.or.jp/cosmos/>

## くすりのはなし～歯医者さんにかかる時の注意

### 1. 薬のアレルギーや服用中の薬については必ず歯科医師に伝えましょう。

薬のアレルギー（特に麻酔薬、抗生剤、痛み止めなど）がある方は、初回に書くことが多い問診票への記載は忘れないようにし、歯科医師にも必ず伝えましょう。

また、歯科で処方される薬と服用中の薬が同じような効果の薬が出される場合があります。必ず服用中の薬は歯科医師に伝えましょう。

薬の情報が一冊でわかるお薬手帳の活用をおすすめします。

### 2. 薬で歯ぐきの腫れがおこることがあります。



歯ぐきの腫れは、薬の副作用で起こることがあります。これを**薬物性歯肉肥大**、または**薬物性歯肉増殖**とよんでいます。

この歯肉肥大は、若い人ほど、また服用量が多いほど重症になる傾向があります。その程度は、歯と歯の間の歯肉（歯間乳頭）が少し膨れた程度のものから、歯が完全に隠れてしまうものまであります。歯肉肥大は歯面に歯垢（デンタルプラーク）が多いと重症化することが知られています。

#### 【代表的な薬】

抗てんかん薬のアレピアチン・ヒダントール等

高血圧治療薬のうちカルシウム拮抗薬のニフェジピン・アムロジピン等

自己免疫の病気などで用いられるネオオーラル・サンディミュン等

#### 【対策】

可能なら薬の変更をしてもらいましょう。薬の効能によっては難しい場合も多いので、日頃の歯みがきを徹底して行うこと、定期的に歯科受診して歯石を除去してもらうことを心がけましょう。

### 3. 歯科治療において服用している薬が体へ影響を及ぼす場合があります。

#### ☆ビスホスホネート系薬剤

主に骨粗鬆症で使用されるビスホスホネート系薬剤による治療中に、ある種の医薬品、局所（あご付近）への放射線治療、抜歯などの歯科処置、口腔内の不衛生などの条件が重なった場合、あごの骨に炎症が生じ、さらに壊死する**顎骨壊死（がっこつえし）**がみられることがあります。



次の様な症状がみられた場合には、放置せずに医師・歯科医師・薬剤師に連絡してください。

「口の中の痛み、特に抜歯後の痛みがなかなか治まらない」

「歯ぐきに白色あるいは灰色の硬いものが出てきた」

「あごが腫れてきた」

「下くちびるがしびれた感じがする」

「歯がぐらついてきて、自然に抜けた」



#### 【代表的な薬】

##### 骨粗鬆症治療薬

（注射用）ボンビバ・リクラスト等

（飲み薬）アレンドロン酸ナトリウム・ボノテオ・ダイドロネル・アクトネル等

##### 悪性腫瘍治療薬

（注射用）アレディア・オンクラストテイロック・ビスフォナール・ゾメタ等

#### ☆抗凝固薬・抗血小板薬

脳梗塞・心筋梗塞などの血栓性・塞栓性疾患治療薬として用いられています。

このお薬は血液をサラサラにして固まりにくくするため、抜歯など歯科処置の際に血がとまりにくくなります。

以前は休薬して抜歯することが多かったですが、ワーファリンを休薬した場合、約1%に血栓塞栓症が生じたと報告があったり、抗血小板薬（バイアスピリンなど）を休薬すると脳梗塞発症のリスクが約3倍になるとの報告があったことから、通常の場合、重篤な出血のリスクは非常に小さいことから、中止しないケースがほとんどです。

ただし、出血に対して止血剤の使用や縫合等の止血対策が必要ですので、必ず歯科医師に服用を伝えるようにしましょう。

#### 【代表的な薬】

（抗凝固薬）ワーファリン・プラザキサ・イグザレルト・エリキュース・リクシアナ等

（抗血小板薬）チクロピジン・バイアスピリン・クロピドグレル・シロスタゾール・プロルナー等



# 漢方について

## トウキシギヤクカゴシユユシヨウキョウトウ 当帰四逆加呉茱萸生姜湯



体を温め熱をつくるのを手助けして、手足などの先を温めるとともに、体の内部にもはたらき、冷えによる諸症状を改善する効果があります。

冷え症に伴う頭痛、腰痛、下腹部痛などの痛みを緩和します。

また、寒冷によるしもやけに効果があります。



当帰



芍薬



甘草



桂皮



細辛



大棗



生姜



木通



呉茱萸

### (配合生薬)

- 当帰 (トウキ)** セリ科トウキ (ニホントウキ) の根を湯通しし乾燥させたもの。婦人科の主薬で、月経と関わりが深い生薬です。月経痛、無月経、月経不順に効果があるとされています。
- 芍薬 (シヤクヤク)** シヤクヤクまたは近縁植物の根を乾燥させたもの。抗けいれん作用があります。鎮痛作用があり、腹痛、腹満、身体手足の疼痛、下痢、冷え症や婦人病に良いとされています。
- 甘草 (カンゾウ)** カンゾウの根 (一部の種類は根茎を含む) を乾燥させたもの。喉の痛みや咳を鎮める効果があるとされています。
- 桂皮 (ケイヒ)** クスノキ科トンキンニッケイやその他同属植物の樹皮を乾燥したもの。香辛料としてよく使われています。体を温める作用があり、多くの漢方に使用されています。
- 細辛 (サイシン)** ウスバサイシンの地上部を除いた根および根茎を乾燥させたもの。咳止め、痰きり、鎮痛、鎮静、解熱効果があります。
- 大棗 (タイソウ)** ナツメの実を乾燥させたもの。消化を助けて胃腸に対する負担を減らし、食欲を増加させる効果があります。
- 生姜 (ショウキョウ)** ショウガの根茎を、そのまま乾燥したもの。体を温め新陳代謝を促進し、食欲増進、嘔吐、咳嗽、腸満、発熱、鼻づまりなどに用います。
- 木通 (モクツウ)** 各地の山野に自生する落葉つる性木本、アケビ科アケビまたはミツバアケビの茎。風湿、打撲、瘡毒に用いられます。
- 呉茱萸 (ゴシユユ)** ミカン科のゴシユユまたはホンゴシユユなどの果実を乾燥したもの。冷えや血行障害、嘔吐、腹痛、頭痛などに用いられます。

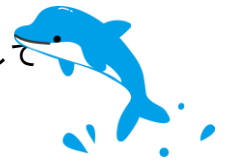
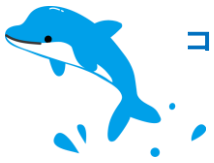


### (効能)

しもやけ、頭痛、下腹部痛、腰痛、下肢痛、神経痛など

### (副作用や注意点)

甘草が含まれるので、浮腫 (むくみ) や血圧上昇を起こす事があります。また胃腸の虚弱な人では、悪心、下痢などが起こることがあります。



スポーツファーマシストの役割はドーピング禁止物質の問い合わせへの対応や、競技者の使用薬管理を行うと共に、薬物・薬剤の適正使用に関する知識の普及を積極的に行ったり、学校・地域保健活動における薬物乱用防止活動を行うことです。

日本のスポーツ界におけるドーピングの多くが無防備・無知によるドーピングで、この問題を解決するには、教育啓蒙が重要という事を知りました。

検出物質には、市販薬の風邪薬で頻用されているメチルエフェドリンや利尿薬、喘息治療薬として使用されるクレンブテロール(スピロペント)も検出されてます。事例背景は一様ではありませんが、医療者側にもアンチ・ドーピングの意識が欠如している部分があるようです。

薬剤師倫理規定の「第9条 薬剤師は、業務上知り得た患者等の秘密を正当な理由なく漏らさない(秘密の保持)」というのがあります。これはスポーツファーマシストとしても非常に重要です。普段マスコミュニケーションを通じてしか知り得ることのないエリート競技者が目の前に現れ、直に相談を受けると時として大きな喜びを感じ、誰かに話したいという衝動にかられることがあっても、相談者は薬剤師として信頼を寄せて薬の相談をしてきたのである事をもう一度思い出して頂きたいとありました。改めて、守秘義務だけでなく、倫理観を大切に、日常でも仕事をしようと思いました。

活動のルールもあり、少しの名称の違いで薬の成分が異なるため、薬の問い合わせの時は、「医薬品名を確認する場合は必ずフルネームを確認する」「聞き違いを防ぐためにファックス、メール等の文字媒体を利用する」など気を付けることを知りました。

その他、トップアスリートの喘息有病率が多く、禁止表に記載している範囲内の使用であれば禁止とならない吸入薬のことや、禁止物質・禁止方法を治療目的で使用したい時は、競技者が申請して、認められれば、その禁止物質・禁止方法が使用できる手続き TUE (Therapeutic Use Exemptions) の存在も知りました。

スポーツファーマシストとしてまだまだ勉強不足ですが、これからも少しずつ知識を増やし、誰かのお役にたてれば、うれしいです。



## コスモス薬局職員紹介 36



### 薬剤師 藤原 知花 (ふじわら ちか)

**好きなこと** 旅行・ライブ・音楽鑑賞

**抱負** 今年の4月からコスモス薬局で働いています。これまでは岐阜の薬局で働いていました。そこでの経験を生かしながら新しいことにも精一杯取り組んでいきたいです。

**一言** 相談しやすく、安心感をもっていただけるような薬剤師でいたいと思っています。よろしくお願いします。